

信州総合開発観光株式会社
車山高原SKYPARKスキー場

安全報告書(2025年)



令和7年度版

1.利用者の皆様へ

当社の索道事業に対して、日頃のご利用とご理解、誠にありがとうございます。
当社は経営理念の第一に「安全の確保」を掲げ、法令の遵守とともに安全輸送に努めております。

本報告書は、鉄道事業法に基づき、輸送の安全確保のための取り組みや安全の実態について、自ら振り返るとともに広くご理解いただくために公表するものです。

皆様の声を輸送の安全に役立てたく、積極的なご意見を頂戴できれば幸いです。

信州総合開発観光株式会社 車山高原SKYPARKスキー場

代表取締役 谷口 健一

2.基本方針と安全目標

(1) 当社の経営理念の第一は、安全の確保です。「安全基本方針」を次のように掲げ、代表取締役以下従業員に周知・徹底しております。

- ① 一致団結して「輸送の安全確保」につとめること。
- ② 輸送の安全に関する法令及び関連する規定をよく理解するとともにこれを「遵守」し、厳正、忠実に職務を遂行する。
- ③ 常に輸送の安全に関する状況を理解するように努めること。
- ④ 職務の実施に当たり、推測に頼らず「確認の励行」に努め、疑義のあるときは、最も安全な取り扱いをすること。
- ⑤ 事故災害が発生したときは、「人命救助を最優先」に行動し、すみやかに安全適切な処置をとること。
- ⑥ 情報は漏れなく迅速、正確に伝え、「透明性を確保」すること。
- ⑦ 常に問題意識を持ち、必要な変革に果敢に挑戦すること。

(2)安全目標

索道輸送安全(令和2年～7年)は次表のとおりです。

区 分	項 目	内 容
定量的な目標	設備不具合による事故	6年間の発生件数0件を目標
	人身傷害事故	6年間の発生件数0件を目標

3.リフトの運行状況

令和6年度のリフト運行状況は次の通りです

(1) グリーンシーズン (夏季)

令和6年4月20日～令和6年11月4日、187日間、全リフト延べ稼働日数372日間。

(2) スキーシーズン (冬季)

令和6年12月10日～令和7年3月31日、109日間、全リフト延べ稼働日数391日。

4.事故等の発生状況とその再発防止措置

(1) 索道運転事故(索道人身傷害事故)

令和6年度、索道運転事故はありません。

(2) 災害(地震や暴風雨、豪雪など)

令和6年度、災害による運行停止はありません。

(3) インシデント(事故の兆候)

令和6年度、国土交通省へのインシデント報告は1件のみ
(機械故障1件、即時交換済)

(4) 行政指導

令和6年度、局の保安監査あり。
第1クワッドリフトの施設変更認可申請1件認可される。

5.輸送の安全確保のための取組み

(1) コロナ感染対策

長野県、索道協会の推奨するガイドラインに沿った感染防止対策を実施しました。

非接触体温計の設置、アルコール消毒液の設置、定期的な換気の実施等。

(2) 安全教育

臨時従業員の受け入れ時には、施設及び取り扱いについての安全衛星教育を実施
しています。

(3) 緊急時対応訓練

毎年、職員一同にて救助訓練を実施しています。(夏季5月、冬季12)



(4) 研修会の参加

北陸信越運輸局、北陸信越山岳観光索道協会の主催する索道技術研修会及び
索道事故防止研修会に参加をしております。

(5) 安全のための投資と支出

安全の維持・向上のため、計画的に施設の修繕費に充てています。

令和6年度の主な修繕内容

○第1クワッドリフト

押送装置の夏・冬タイヤの交換、握索機の部品交換、索輪装置の
オーバーホール、油圧緊張装置・油圧制動装

○第2クワッドリフト

搬器の修繕、電機品の一部交換、ベルトの一部交換

○第3クワッドリフト

押送装置のタイヤ・ベルトの交換、握索機の部品交換、索輪装置の
オーバーホール、油圧緊張装置・油圧制動装

○第5ロマンスリフトA線

油圧緊張・油圧制動の作動油交換

○全リフト

減速機や制動機などのオイルや作動油の汚れについて、昨年度から
鉄粉濃度測定器による測定を行い、金属摩耗のチェック診断を実施して
います。索輪ベアリング交換などを数値的に目安としています。

他に車両や圧雪車等々にも、これを拡散しております。



グリップ解体OH

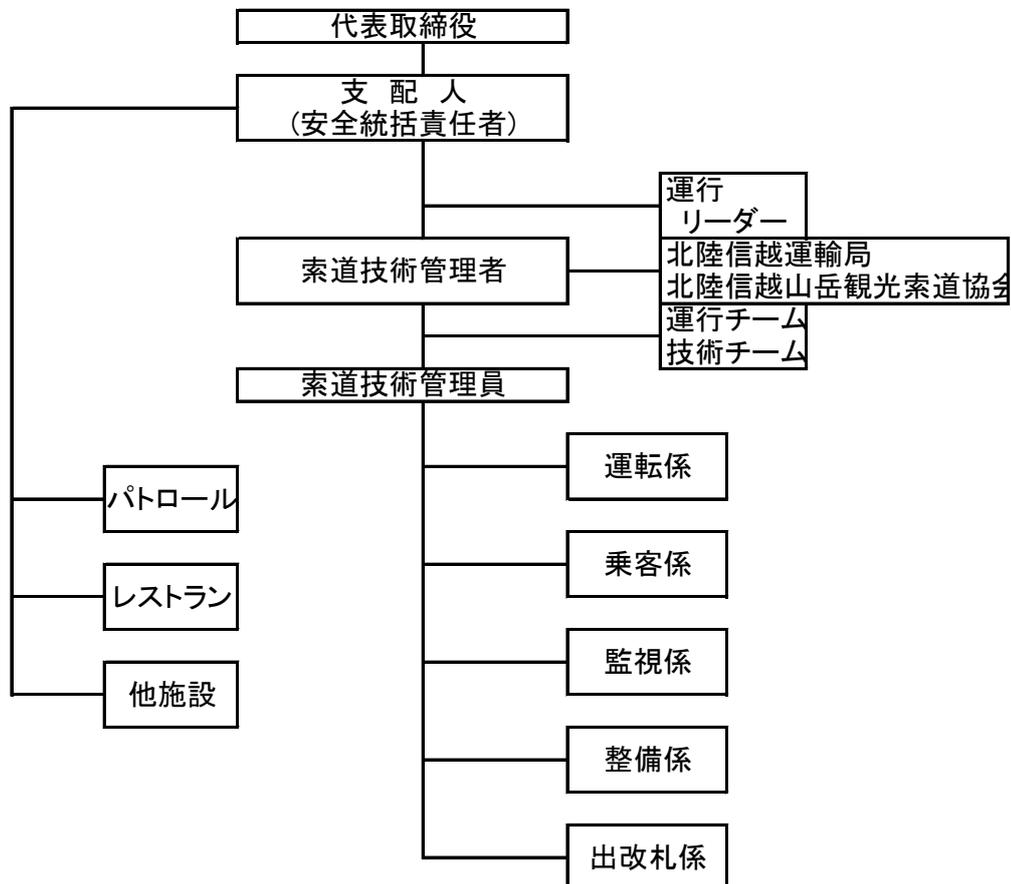


線路索輪整備

6.当社の安全管理体制

代表取締役をトップとする安全管理組織を構築し、各責任者の責務を明確にしています。

また、安全管理体制の向上のため、平成13年度からヒヤリ・ハット報告制度を導入し日々の業務に反映させております。平成18年度からは、改善提案制度を実施し、さらなる安全輸送を目標に業務に取り組んでいます。



役 職	役 割
安全統括責任者	輸送の安全確保に関する最終的な責任を負う。索道事業の輸送の安全の確保に関する業務を統括する。
索道技術管理者	安全統括管理者の指揮の下、索道の運行管理、索道施設の保守管理その他の技術上の事項に関する業務を統括管理する。
運行・技術チーム 索道技術管理員	運行リーダー、索道技術管理者の指揮の下、索道技術管理者の行う業務を補佐する。

7.利用者の皆様の連帯とお願い

(1)「お客様の声をかたちにしていきます」

より安全で信頼される索道をつくるため、皆様からお寄せいただいた声を役立てていきます。

(2) リフト乗車時の注意事項

- ① 乗り方になれないお客様は係員にそのことを申し出てください。
- ② 空き缶、タバコの吸殻・その他の物品を、乗っているリフトから投げ捨てないで下さい。
- ③ 搬器から飛び降りたり、搬器を揺らさないでください。
- ④ 衣服・携帯品・髪の毛等が施設に巻き付かないように注意してください。
- ⑤ リフト券は係員に見えるようにはっきりと提示してください。

(3) グリーンシーズンのペットの取り扱いについて

ペットの乗車については、皆様が安全に乗車するために制限があります。

大きさは、体高30cm・体重15Kgまでとなり、キャリーバッグに入れるか、しっかりと抱きかかえてご乗車いただける場合に限りです。

8.ご連絡先

〒 391-0301 長野県茅野市北山3413

信州総合開発観光株式会社 リフト部門 お客様係

TEL 0266-68-2227 FAX 0266-68-2748

